

はらつとむ

日本共産党
墨田区議会議員



コロナや災害に強い ふれあいを大切にする社会へ!

原努

いつも温かいご支援をいただきありがとうございます。
区政に送り届けていただき15年。様々な出会いに恵まれ、子育てや介護の要望、高齢者の生きがい対策など現場の声をたくさんお寄せいただきました。
長引くコロナ禍のもとで、私の空手仲間でも、仕事がなくなってしまった人や、逆に医療や介護の現場は、多忙で稽古をやめるなど、つながりが引き裂かれました。多くの真ん中世代が、不安定な働き方をしていることを実感しました。
私は、コロナや災害に強い、人と人とのふれあいを大切にする社会をつくるため全力をつくします。

はらつとむ ブログ

2022年12月 号外
発行 新すみだ社
墨田区東向島5-5-4
西方

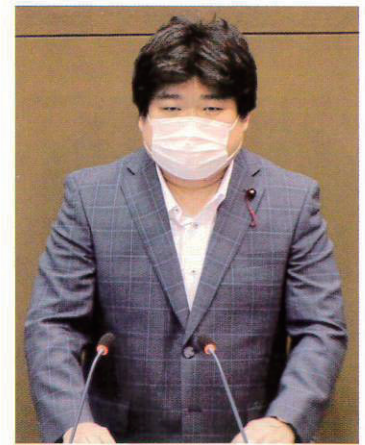
日本共産党墨田地区委員会は、上記の見解を発表しました。

生活相談のご案内

毎週水曜日 午後2時～6時（第二水曜日は弁護士もいます）
午後2時～4時 緑4-26-5 携帯 090-5491-7978

はらつとむのお約束

- 介護保険料、国民健康保険料、後期高齢者医療保険料の引き下げを
- 就職支援の充実、やり直しのきく社会を
- 錦糸町などの治安対策、自転車駐輪場の整備を
- 移動しやすい街の実現と、高齢者の居場所づくりを
- 学校給食費の無償化を



プロフィール

■ 1981年、本所3丁目生まれ
江東橋保育園、外手小、本所中、向島商業高校を卒業。
■ 2000年、台東区の切手古銭の収集用品の卸問屋で勤務後、2001年から日本共産党墨田地区委員会勤務。2007年区議初当選、4期目。
■ 区議会産業都市委員会副委員長、食品ロス特別委員会委員、墨田区障害者施策推進協議会委員
趣味は散歩と空手。石原4丁目在住。

新型コロナ・物価高騰から 命と暮らしを守る区政へ 奮闘する5人の日本共産党区議団

悪政ときっぱり対決

墨田区議会は、区長提案にはほとんど賛成という「オール与党」になっており、山本区政は、岸田自公政権の悪政に追随しています。

日本共産党区議団は、消費税増税や社会保障の切り捨て、国民健康保険料や介護保険料の値上げなど、区民の利益にならないものにはきっぱりと反対、暮らしを守るために頑張っています。

建設的提案で区政動かす

日本共産党区議団は、区民の声をまっすぐに届け、「予算組み替え案」も示して、暮らしを守る施策を粘り強く提案。コロナ対策で検査と医療の体制強化、認可保育園や学童クラブの増設、耐震改修助成の拡充、避難場所の改善、ジェンダー平等の前進などを実現してきました。

野党共闘を区政でも

区議会は「オール与党」という困難な条件のもとでも、他の野党との共闘にも誠実に取り組んでいます。
新型コロナ対策では、暮らしと営業への支援強化を求めて共同で区長に要請。元自民党の議長不信任という事態のなか、議会の正常化と民主的な運営を求めて、少数会派とともに行動しています。



子育て・介護の 願いを受け止め たたかう40歳



西塚保健所長に要望書を手渡す
はら議員



立憲区議と墨田母子生活支援施設を
視察

介護サービスの充実 認可保育園増設へ区政動かす

2007年に25歳で初当選したはら区議。当選直後から、子育てや介護の願いなどが多く寄せられ、まっすぐに区政に届けてきました。はら区議自身も親の介護をする年代になり、「介護をよくしてこそ、すべての世代が安心して暮らせる」と奮闘。「道路の段差など、高齢者になって初めてわかる大変さがある」という父親の言葉を大切に、道路のバリアフリー化など、その人の立場に立って問題を解決することをいつも心がけています。

「保育園に入りたくても入れない」という切実な声を受け、認可保育園の増設を粘り強く要求し続けてきたはら区議、区も少しずつ姿勢を変え、「待機児童ゼロ」に向けて整備を進めてきました。さらに、保育の質を守ることが大切と、財政効率優先の区立保育園の民営化を批判し、監査の強化などを実現してきました。

新型コロナから 命と暮らしを守る対策に全力

はら区議は、高齢者施設などでのクラスター対策で、大規模なPCR検査が必要と繰り返し提起、区はやつと、検査の助成を実施しました。

「二人暮らしで、もし入院できなかつたら食事が心配」とある高齢者の声を聞き、はら区議は、保健所に緊急の申し入れ。区の保健所は必要性を認め、自前で食料品などをとりそろえ、在宅療養者への配達サービスをはじめました。

「学校体育館にエアコンが付いた」 きっかけは中学生から 寄せられた声

「夏の部活は熱中症になりそう」…今から7年前、同級生のお子さん(中学生)から寄せられた声をきっかけに、はら区議は学校現場を調査しました。すぐに防災備蓄用の扇風機の活用を図るとともに、災害時にも役立つことを訴え、学校体育館へのエアコン設置を繰り返し要求。国に対して「予算拡充の意見書を提出するよう」区議会として働きかけました。その後、東京都の予算も付き、2019年にはすべての小中学校の体育館にエアコンが設置されました。

業者の気持ちを受け止める人



墨田民主商工会副会長 遠藤 吉之さん

はらさんのお父さんはメリヤス業を営んでいた人で、民商の会員です。はらさんは民商の総会などにも出席するとともに、様々な業種を訪ねていき、業者の要望を真剣に聞き取っています。消費税減税やインボイスの中止などの願いが叶う政治の実現へ、引き続き頑張ってくれると期待しています。

優しさと力強さを 兼ね備えた人



葛原鍼灸院院長 葛原 俊子さん

コロナで売上げが減ったお客さんに、助成金の申請を教えてほしいとはら区議に頼んだところ、すぐに駆け付けてくれました。中には結果として条件に合わずに助成金はもらえ無人もいましたが、とても心配してくれました。なんでも相談にのってもらえる頼もしい人です。

はらつとむさんに
期待します!

地域のお祭りには、交通整理として毎年参加

